

整理番号： 7－3

提言題名： ウェルネスプラザの運動教室について

【提言要旨】

ウェルネスプラザ運動教室の定員減少について再考いただきたい。

現在の対象人数が大巾減少する計画である。現状1回16名（コロナ前は20名）→10名に減少、夜の部週6回→1回に。結果、対象人数は288名→120名と半減以下になる。コロナ前は360名が参加できた。

私は現在●才。この会に参加することで運動が習慣かし外出の機会ができ、健康維持に大変助かっている。

高齢者が増加し、健康維持の為に市として検討していることは理解するが、巾広く高齢者を対象にすべきであって、選手の要請ではないことを考えればお題目だけ多く高齢者の対象人数を減少させることではないと思う。現在も、食事、生活習慣、歩行、姿勢等チェックしている。

いずれにしても、高齢者のとじこもり防止、適度な運動の習慣化のため対象者を減らすのではなく、増加させるべきである。ぜひ対象者の拡大又は現状人数の維持を検討いただきたい。委員会が決めたこととのことだが、多様な評価とかヘルスケアとか題目は立派だが、人数を大巾に減らすことではないと思う。

（令和7年2月 受付）

【回答要旨】

当市では、高齢化が進む中で、市民の健康維持・健康増進を目的とした、取手ウェルネスプラザ健康運動教室が多くの市民の皆さまにとって大切な場となっていることを十分に理解をしております。

このたび、指定管理者の変更に伴い、健康運動教室の内容や開催日数、定員などを見直すこととなりました。その結果、これまで継続してご参加いただいていた皆さまにご不便をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

市といたしましては、できる限り多くの皆さまに健康増進の機会をご提供できるよう、次期指定管理者と協議をしております。

具体的な対応としまして「健康運動教室」では、応募状況により定員枠の拡大を検討するとともに、新たに「健康サポート教室」の開設を計画しております。●●様から頂きました要望については、市（健康づくり推進課）と健康運動教室運営団体（次期指定管理者）において、ご意見を参考にしながらより良い健康運動教室の運営に努めて参りますので、今後とも宜しく願いいたします。

（健康づくり推進課回答 令和7年2月回答）